

ふるさとで学ぶ



愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。4 か所の地域に出かけ県内各地で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



尾張一宮観光ガイドボランティアの皆さん

一宮市を流れる木曾川沿いに広がる国営木曾三川公園。そこにそびえ立つ展望タワー「ツインアーチ138」は、翌日の天気予報によってライトアップの色を変え、とても綺麗です。

一宮市は繊維産業から栄えたまちで、毎年七月に「おりもの感謝祭一宮七たまつり」が開催されます。この祭りは日本三大七たまつりの一つに数えられ、大勢の観光客でにぎわいます。

尾張一宮観光大学
訪れる人々に一宮市の歴史や文化を伝えるのは、尾張一宮観光ガイドボランティアのみなさん。観光ガイド以外に、観光講座「尾張一宮観光大学」を主催し、人材育成にも力を入れてい

～知ってもらおう一宮～

尾張一宮観光ガイドボランティア

代表の市山隆三さんは参加者への期待を語られます。「学びの場には出会いがあり、新たな発想も生まれる。一宮のことを知り、さらに考えてもらいたい。」

講座という学びの場から得られた発見と感動を胸に、新たなガイドボランティアさんが誕生します。

学びの場から得られるもの

まず、実際に講座の様子を見学させてもらいました。参加者から多くの質問が出され、講座に対する熱心さが見受けられました。また「一宮市のが良くわかり、講座を毎回楽しみにしています。」という声に参加者から聞かれ、学ぶ意欲の高さも伝わってきました。



尾張一宮観光大学講座の様子



刈谷ふるさとガイドボランティアの会の皆さん

刈谷市には、五月頃見ごろになる小堤西池のカキツバタ群落(国指定天然記念物)や、徳川家康の生母於大ゆかりの刈谷城跡(亀城公園内)など、観光スポットがたくさんあります。

散策コース「歴史の小径」
刈谷ふるさとガイドボランティアの会(会長原田光敏さん)では、刈谷の歴史にまつわる「歴史の小径」コースをはじめ小中学校の課外授業に合わせたガイドを行っています。

取材した日は、会主催のボランティア養成講座(全九回)の受講生による、「歴史の小径・城下町」体験ガイドが行われていました。ガイドを終えた受講生のみなさんに感想を伺いました。

～歴史の小径～

刈谷ふるさとガイドボランティアの会

「調べて書いたものをそのまま読んでいると人の心に響かない。自分なりの言い方に変えればさらにうまくなる。」と受講生にアドバイスされ、努力をねぎらわれていました。

ガイドのみなさんがわかりやすく案内する「歴史の小径」をあなたも歩いてみませんか。

自分の言葉でガイドする

「実際に人前でガイドをすると緊張します。」「刈谷に五十年間住んでいても、知らない事が多いと実感しています。もつと早く勉強すればよかったです。」など、それぞれの思いを語ってくださいました。新しい「知識」と「出会い」がガイドに対する想いを高めているようです。



亀城公園内で体験ガイドをする受講生



知立市観光ガイドボランティアの会のみなさん
(在原業平像と歌碑の前にて)

東海道と鎌倉街道が通る知立市。かつては宿場町として栄え、数々の歴史を残すまちです。

在原業平縁の地 八橋
あやわらののちひら やっほし

八橋は、在原業平がこの地の美しいかきつばたを見て、伊勢物語で「かきつばた」の五文字を句頭に、歌を詠んだことで有名です。無量寿寺境内には、在原業平像と歌碑もあり、心字池では五月になると、かきつばたの花が咲き誇ります。

また、尾形光琳の「かきつばた屏風図絵」や五千円札の裏に描かれたかきつばたも、「こゝ八橋の「かきつばた」なのだそうです。

歴史とロマンの案内人

～花にも歴史を感じることができるまち～

知立市観光ガイドボランティアの会

無量寿寺では、四月下旬から五月下旬まで、「かきつばたまつり」が行われます。かきつばたの花言葉は「幸せは必ず訪れる」とのこと。みなさんも業平が愛でた「かきつばた」を見に、そして、幸せをいただくに出かけてみませんか。

かきつばたまつり

お客様の満足が喜び
会長の松井さん始め、ガイドボランティアの皆さんは、お客さんが、何に興味を持ってみえるかに気を配られているそうです。その興味に関連付けた話ができるように日々勉強することが、やりがいにつながるそうです。



無量寿寺の心字池

駐在して豊橋を案内

豊かな自然と温暖な気候に恵まれる豊橋市。豊橋駅構内「とよはし情報プラザ」や吉田城址では、「ほの国豊橋案内人」が特定日の午前中に駐在しています。訪れる方との交流を大切にしながら、豊橋の魅力を紹介しています。



駅構内「とよはし情報プラザ」で皆さんをお待ちしています

歴史や風土から「わかる」

「豊橋は、古来より人やモノの交流が盛んでした。歴史や風土を知ると、もっとよくなりそうです。」坂口正治さんが豊橋の特徴を語ってくださいました。

新たな発見ができる

豊橋公園となつている吉田城址は、その縄張りに当時の先進的な発想が伺え、復元された鉄櫓を中心にその遺構が残されています。また、豊橋東部に位置する葦毛湿原には、珍しい植物がたくさん見られます。ガイドを受ける

～交流を大切におもてなし～ 豊橋観光ボランティアガイドの会ほの国豊橋案内人



愛知県指定天然記念物
葦毛湿原(いもうしづげん)

と、「アツ」と驚くような新たな発見ができます。

学びと交流を大切に

「ほの国豊橋案内人」のメンバーは三二名。情報交換会や研修会を月一回開き、最新情報や知識を習得するなど、日々の学びや交流を大切にしています。「現地にきて良かった、楽しかった」と言っていたりするようなガイドを目指しています。



吉田城址 鉄櫓 (くろがねやぐら)

愛知県観光ボランティアガイドのホームページ

⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.html>

問合せ先

- ①尾張一宮観光ボランティアガイドの会・一宮市観光協会 0586-28-9131
- ②刈谷ふるさとガイドボランティアの会・刈谷市郷土資料館 0566-23-1488
- ③知立市観光ガイドボランティアの会・知立市役所経済課 0566-83-1111
- ④豊橋観光ボランティアガイドの会ほの国豊橋案内人・豊橋観光コンベンション協会 0532-54-1484

あなたの旅をサポートします